

令和4年度千葉市あんしんケアセンター運営事業計画

千葉市あんしんケアセンターこてはし台

【活動方針】

地域包括ケアシステム構築するために地域ケア会議を開催し、地域課題を把握し地域づくり・資源開発に向けて取り組みを行う。また、複合された課題を持つ世帯に対して、円滑な支援が行えるよう関係機関との連携強化を図る。

社会資源が少ない地域に対しては、生活支援コーディネーターと連携し社会資源の情報収集や集いの場等新たな活動の場を開拓する。

【担当圏域地域課題】

- ・花見川区の最北端で八千代市、佐倉市、四街道市、稲毛区と隣接している。また、国道16号線を超えての地域（み春野・宇那谷町・内山町・大日町）については通いの場やインフォーマルな社会資源が少ない。
- ・み春野地域（平成12年に宇那谷町から区画整理）では、高齢化率が10%であり比較的若い世代が住んでいる。徒歩圏内での買い物はコンビニのみ。若い世帯は車で買い物や通院する事が多いが、今後、高齢化が進んでいくと、通院や買い物に支障をきたす方が増えると考えられる。対照的にこてはし台地域では、高齢化率50%前後であり、独居・高齢世帯が多く住んでおり千葉市内でも屈指の高齢化率エリア。ボランティア団体などの支援者も高齢化が進んでおり今後の支援体制に不安がある。
- ・8050問題、生活困窮者、身寄りがいない等複合的な問題を抱え他機関と連携しながら支援している事例が増えてきている。

1 第1号介護予防支援事業		
年度計画	運営目標	<ul style="list-style-type: none"> ・生活支援コーディネーターと連携し地域での孤立・閉じこもり予防の為に生きがい・役割をもって生活ができるような新たな活動の場を開拓する。 ・自立支援に資する介護予防ケアマネジメントを旨とし地域の社会参加やインフォーマルサービスを活用する。
	具体的な取り組み計画	<ul style="list-style-type: none"> ・地域サロン等の再開に向けて、生活支援コーディネーターと連携し後方支援や新たな活動の場を開拓する。 ・住民主体の通いの場や地域のインフォーマルサービス等を活用し適切なサービスを選択できるよう情報提供し、介護予防ケアマネジメントを実施する。
2 総合相談支援		
年度計画	運営目標	<ul style="list-style-type: none"> ・支援対象者のみならず世帯としての支援を行う視点を持ち、チームアプローチに取り組み関係機関と連携し家族に対しての支援も行う。 ・医療・保健・福祉の制度や様々な相談に対し、各専門職種の質の向上や民間企業と協働し幅広いニーズに対応する。
	具体的な取り組み計画	<ul style="list-style-type: none"> ・複合的な課題に対して、緊急性の判断、支援方法、終結について検討する。 ・センター全体で相談対応ができるように、3職種で進捗管理、朝礼や終礼などで情報共有、支援方法を確認する。 ・チームアプローチを行い、関係機関と連携を図り適切な相談機関に繋ぐ。 ・総合相談の内容や支援者との情報交換により地域課題を検証し、地域ケア会議に発展させる。
3 権利擁護		
年度計画	運営目標	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度の周知に努め、判断能力の低下が見られる場合には家族や親族に成年後見制度や日常生活自立支援事業について説明し、必要に応じて成年後見センター等の関係機関と連携し制度利用に向けた支援を行う。 ・高齢者虐待対応について、高齢障害支援課や関係機関と連携しながら、すみやかに必要なサービス等の利用につながるように支援する。
	具体的な取り組み計画	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症など判断能力の低下がみられる場合には、適宜成年後見制度や日常生活自立支援事業の案内を行う。 ・高齢者虐待対応について、センター内で研修を実施しチームでの対応力の強化を図る（年度1回）。 ・消費者被害に関する情報をセンター前に掲示し注意喚起を図っていく。

4 包括的・継続的ケアマネジメント支援		
年度計画	運営目標	<ul style="list-style-type: none"> ・区・圏域主任介護支援専門員と共にケアマネジャーの質の向上を図るとともに地域資源の情報収集（生活支援コーディネーターと連携）、地域課題の抽出、研修会（ICTの活用）等を行う。 ・介護支援専門員に対する、個別指導や助言が適切に行えるように、センターでの資質向上を図る。
	具体的な取り組み計画	<ul style="list-style-type: none"> ・センターでの事例検討を実施する。（毎月） ・区・圏域主任ケアマネの会を開催し圏域内の社会資源・地域課題・事例検討会等を行う。（2か月に1回） ・多職種連携会議を定期開催し医療・介護・行政等の関係機関とのネットワークを強化していく。（年度2回） ・区内センター共催により合同連絡会等を開催し、委託先の介護支援専門員に対する資質向上を支援。
5 一般介護予防事業		
年度計画	運営目標	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防活動（フレイル予防）の場を確保するために健康課、生活支援コーディネーター等関係機関と連携し住民への働きかけを促進する。 ・地域での行事、イベント、サロン等にて基本チェックリストやいきいき活動手帳を活用し住民が生きがいづくりにつながるよう介護予防の普及啓発活動を行う。
	具体的な取り組み計画	<ul style="list-style-type: none"> ・センター主催で体力健康測定会・出張相談会など企画する。 ・介護予防啓発につながるよう毎月広報誌を発信し配布個所を増やす。 ・他機関との情報交換により、活動の不足している地域に対するアプローチ方法や新たな介護予防活動の場を検討する